

日本漢方協会通信

27年 4月 第1

飯島弘会長から今井淳新会長にバトンタッチ 会長退任にあたって 新会長挨拶

飯島 弘

今井 淳

「深奥幽玄」ノーベル賞作家、川端康成氏の揮毫書が東京市ヶ谷の日本棋院に飾られてあります。奥深く趣のあること計り知れずと囲碁の世界を象徴したことばです。私も父の影響で幼い頃より囲碁に興じておりました。

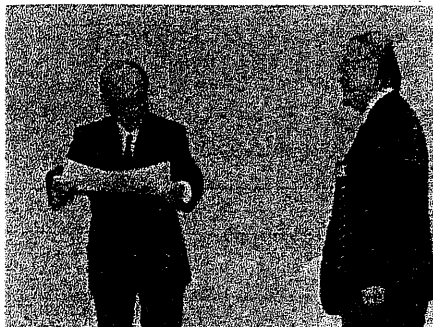
さて退任に及び、漢方の世界を俯瞰する時、まさに漢方は「深奥幽玄」の世界そのものであります。歩き出したときから、歩ける限り楽しめる学問、それが漢方なのです。

漢方の知識が増えれば増えるだけ、知識が深まればその深さの度合いの分だけ、究めつつ楽しめる至宝の宝物、これが漢方なのです。

漢方協会の会長職を15年務め、同好の志と歩き続けてこられたことを心より感謝申し上げます。

今後の漢方協会（協会は不滅です）の健全なる発展と関係者並びに先生方のご健勝ご活躍を懐心より祈念申し上げます。

これから漢方を学ぼうとする方々へ
漢方を知る者はこれを好きに者に如かず
これを好む者はこれを楽しむ者に如かず
孔子曰く
一緒に楽しみましょう



飯島 弘会長に感謝状の贈呈

先の日漢協理事会において、偉大なる飯島弘会長の後任として推挙されました今井淳です。

日本漢方協会は、日本の伝統医薬学である漢方を学習・研究し漢方に関する知識を普及し、国民の健康に寄与することを目的として1970年に設立されました。

以来45年間その目的に向かって変わりなく歩み続けております。この伝統ある日本漢方協会の会長として浅学の身でありながら任を与えられたことは大変身に余る光栄と存じます。

その名に恥じないよう任を遂行したい所存です。しかし、非力な身で何もできません。

役員の方々はじめ多くの会員皆様のご協力があって初めてこの会はなり立つものと考えます。

何卒宜しくご協力・ご指導いただけますようお願い申し上げます。



今井 淳新会長の挨拶

飯島 弘会長は名誉会長に就任します。

日本漢方協会通信

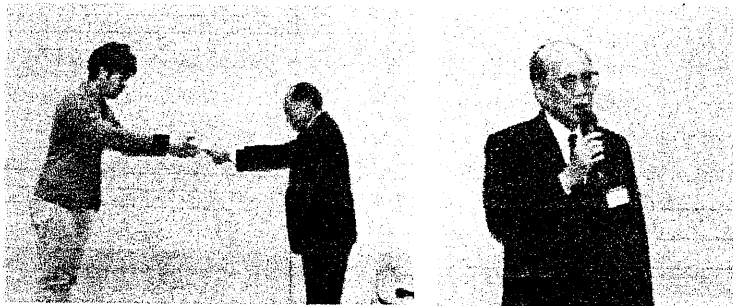
27年 4月 号2

平成26年度 日漢協漢方総合講座（第24回）修了式

去る、3月15日に平成26年度「日漢協漢方総合講座」第24回の最終講義が行われ講義終了後、引き続き修了式が挙行されました。

受講生98名を代表して、修了証は新潟県の山崎雄太氏に、受講証は大阪府の岡崎洋子様
に証書が授与されました。

また、今期で勇退の飯島弘会長に、15年の任期を労い感謝状が贈呈されました。
修了式後、役員と記念写真の撮影、懇親会を行いました。



修了証代表：山崎雄太さん 会長挨拶 飯島 弘会長 受講証代表：岡崎洋子さん



平成26年度
日本漢方協会 漢方総合講座（第24回）修了式
平成27年3月15日 於 鹿鹿義塾大学薬学部・芝共立キャンパス

修了式の記念写真はホームページをご覧ください。

閉会后、懇親会を開催し、寛いだ雰囲気です自由な意見交換をしました。